小諸商業高等学校（全日制）	
設置学科	商業科・会計システム科

Ⅰ　スクールミッション（期待される社会的役割）

小諸市が掲げる「ウェルネスシティ信州小諸」の理念や実践を理解し、産学官民が連携しながら協働的な学びを進めることで「個人と社会のウェルビーイングの実現」を目指します。地域の課題を発見、解決しようとする意識を醸成することで、「健康・健全」な新しい時代のまちづくりに貢献できる将来の地域リーダーを育成します。

Ⅱ 「３つの方針」（スクール・ポリシー）

東信地区の持続的（サスティナブル）な発展を担う尖った人（デザイナー）を育てます。

―商業高校生の　Ｎｅｗ　Ｔｙｐｅ―

1　生徒育成方針

【対話】粘り強く対話を重ねることができる生徒。

【協働】地域社会と主体的につながり、多様な人々と協働することができる生徒。

【挑戦】何度でも成長のために挑戦し、学び続けることができる生徒。

【自律】社会の当事者である自覚を持ち、責任ある行動をとることができる生徒。

【創造】ビジネスに関する地域の課題を発見し、自ら考え・行動し、解決しようと試みることができる生徒。

2　教育課程編成・実施方針

学校と地域社会を学びのフィールドとして、特色ある教育を提供します。

【学びの基礎体力をつける】

すべての教科で ICT を活用しながら、ビジネス社会で必要とされる基礎的な学力を身につけます。特にビジネスの共通言語といわれる「会計・IT リテラシー・英語」を段階的に学び、関連する資格取得を通じて主体的に学ぶ力を育てます。

【探究する力をつける】

「ビジネス探究プログラム」（１年次）、「課題研究」（３年次）を始めとしたすべての教科で、自ら設定した様々な問い（課題）について、自ら考え、グループでの話し合い、発表、振り返りをするサイクルを繰り返しながら、探究する力を育みます。

【実践する力をつける】

模擬株式会社「スマイル小商店街」において、販売実習とキッズビジネスタウン（キッズワーク）の運営をとおして、商業の学びを検証する活動に全生徒で取り組みます。学校での学習と企業でのリアル実習を組み合わせた、新しい教育システム「小商版デュアルシステム」に参加も可能です。

3　生徒募集方針

〇基本的生活習慣（マナーや礼儀）や基礎学力が身についている人。

〇商業の学習に興味・関心があり、主体的に学ぼうとする意欲がある人。

〇部活動や生徒会活動、ボランティア活動、地域貢献活動等に積極的に取り組む意欲がある人。